

■はじめに お使いになる前にならぬお読みください。

- お客様、または第三者が本製品のご使用を誤ったこと、または静電気や落雷などの影響を受けたことによって生じた事故や不具合、それらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご承知ください。
- 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷、お買い上げ後の輸送、落下による故障及び破損が認められる場合、いかなる事由においても修理・交換はいたしかねますことを、あらかじめご承知ください。

■安全上のご注意 お使いになる前にならぬお読みください。

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合に起こりうる事故の程度を表します

- 警告** 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されるもの
- 注意** 取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるもの、または物的損害(※3)の発生が想定されるもの

※1：重傷とは、失明やケガ、火傷(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。  
 ※2：傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。  
 ※3：物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。

次の記号は、その注意事項の内容を表します。

 禁止 (してはいけないこと)	 指示 (指示を守ること (必ずしなければならないこと))	 水ぬれ禁止 (水がかかる場所で使用したり、水にぬらしたりしてはいけないこと)
 分解禁止	分解しないこと	

警告

- 下記の問題が発生した場合は、ただちに乾電池を取り出す、または電源コードを抜いてください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
  - ・使用中・保管時に、発煙・異臭・異音などが発生した場合
  - ・本製品内部に水や異物が入った場合
  - ・本製品を落とした場合
  - ・本製品が破損した場合

- 乾電池の液漏れや、変色、変形そのほかの異常があった場合は、ただちに使用を止め乾電池から漏れた液体が皮膚や服についた場合はただちに水で洗浄してください。万一、液体が目に入ってしまった場合には、ただちに大量の水で洗浄してください。

- 修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となり修理できません。
- 本体内に水が入ったり、ぬれたりしないようご注意ください。また、本製品を濡れた手で扱わないでください。火災・感電の原因となります。
- 風呂場、シャワー室などでは使用しないでください。感電や回路のショートなどによる火災や故障の原因となります。

- 本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。乾電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により大ケガや火災の原因となります。
- 落としたり、投げたりして衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因となり修理ができません。
- 本体内に異物を入れたり、端子部に接触させたりしないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触すると火災や感電などの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。

注意

- 本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、ただちに使用を中止してください。
- ほかの電気機器の近くで使用した場合、お互いが干渉し雑音が発生する場合があります。特に近くにテレビやパソコンなどの機器がある場合、雑音が大きくなる場合があります。その場合は離れた場所でご使用ください。
- 旅行などで長期間ご使用にならない場合は、安全のため乾電池を本体から抜く、または電源コードを抜いてください。乾電池の液漏れが思わぬケガや火災、故障の原因となり大変危険です。またその場合は修理できませんのでご注意ください。
- 電源プラグや端子に付いたほこりは乾いた布で拭きとってください。また挿し込みが不完全な場合、火災や感電の原因となりますので根元まで確実に挿し込んでください。
- 直射日光の当たる場所、車内や温室などの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・やけど・感電の原因になることがあります。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色、塗装はげの原因となります。
- 本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。また、磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

CDの取り扱いに関するご注意

- 本機で使用可能なディスクは右のマークのある市販のCDもしくはCD-R/RWです。CDG/CDV/CD-I/CD-ROM/DATA-DISC/DVD/BDなどは使用できません。またMP3などの圧縮ファイルは再生できません。

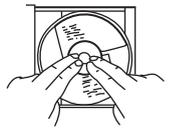
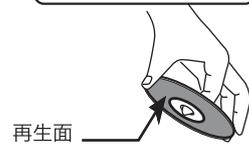


ディスクの取り扱いについて

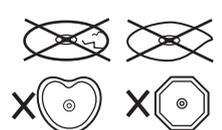
ケースから取り出すときはホルダーを押さえ、再生面に触れないよう取出します

再生面には手を触れないでください。

印刷面に上に真ん中を押さえてしまいます。



- ひび割れや変形したディスク、またはテープや接着剤で補修したディスクは危険ですので使用しないでください。
- 再生面・印刷面にテープやふせんを貼らないでください。
- ハート型や八角形などの特殊形状ディスクやラベルなどが貼付されたディスクは使用しないでください。故障の原因となります。



ディスクのお手入れについて

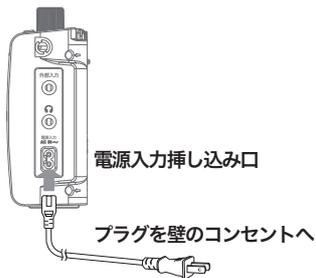
- シンナーやベンジン、レコード盤用クリーナー、静電気防止剤などは使用しないでください。ディスクを傷める恐れがあります。
- CDを拭く時には柔らかいタオル等をご使用ください。ティッシュペーパーはディスクに細かな傷がつくので使用しないでください。
- CDを拭く時には中心から外側に放射状にまっすぐ拭いてください。CDは同心円状の傷に弱く再生できなくなる場合があります。



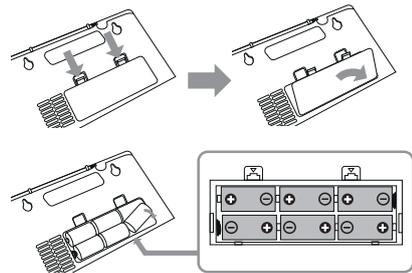
※少しずつずらしながら放射状に全体を拭く

■ご使用の準備

- 付属の電源コードでの使用  
本体右側面の電源入力端子の挿し込み口に電源コードをしっかりと挿し込んでからコンセントに繋いでください。  
※本体右側面のコードの挿し込みが弱いと使用中に電源コードが抜け再生が止まります。

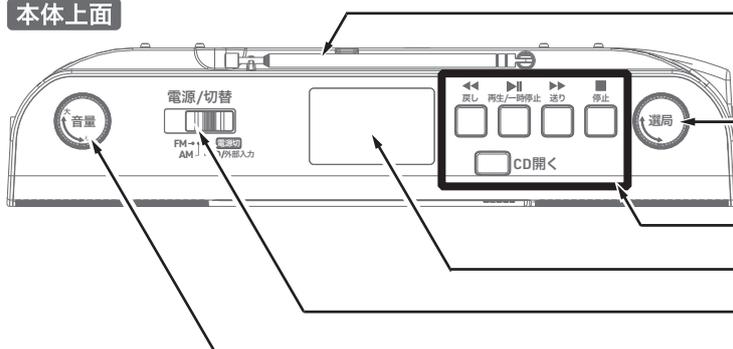


- 乾電池での使用  
本体背面にある電池カバーを開け、電池の向きに注意して単二乾電池x6本をセットします。  
※アルカリ乾電池の使用をお薦めします。



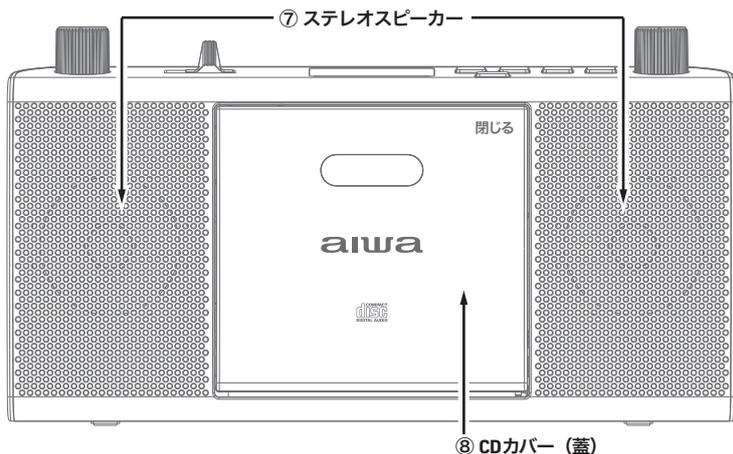
■各部の名称と操作方法

本体上面



- ① 伸縮回転式ロッドアンテナ・・・FMラジオを聴取する際に伸ばしてご使用ください。格納時は手のひらで押し込みず、一段づつ格納してください。※アンテナが折れた場合は保証対象外となります。
- ② ラジオ選局ダイヤル・・・左右に回してラジオ局を選局します。左記の④液晶ディスプレイの「表示例」を参考にチューニングします。
- ③ CD操作ボタン・・・※「CDの再生方法」をご参照ください
- ④ 液晶ディスプレイ・・・CD曲番と秒数、ラジオ周波数が表示されます。
- ⑤ 電源・機能切替スイッチ・・・電源のON/OFF、各機能を切替えます。
- ⑥ 音量調整ダイヤル・・・左右に回して音量を調整します。

本体正面



- ⑦ ステレオスピーカー
- ⑧ CDカバー（蓋）
- ⑨ 外部入力端子・・・3.5mmステレオミニプラグのコード（別売り）でスマートフォンや他の音楽プレーヤーを接続して本機で鳴らすことが可能です。
- ⑩ イヤホン端子・・・3.5mmステレオミニプラグのイヤホン（別売り）で音を聴く時にプラグを挿し込みます。イヤホンのプラグを挿し込むとスピーカーからは音が出なくなります。
- ⑪ 電源コード挿し込み口・・・付属の電源コードを挿し込みコンセントから電源を供給します。  
※詳細は「ご使用の準備」をご覧ください。

本体右側面

■CDの再生方法

- ⑤ 電源スイッチを「CD・外部入力」に切替えます。
- [CD開く] ボタンを押し ⑧ CDカバーを開きます。
- CDの印刷面を手前にして中央の回転軸にはめこみます。
- ④ CDカバー右上「閉じる」部分を押しCDカバーを閉じます。
- CDが自動で再生されます。再生中に [▶|| 再生 / 一時停止] ボタンを押すと一時停止し、再度押しと再生が再開します。  
[◀◀ 戻し] [▶▶ 送り] ボタンを短押しで前後の曲に移動、長押しで早聴きができます。  
[■ 停止] ボタンでCDを停止します。



※CD・外部入力に切替後 ⑨ 外部入力端子にケーブルを挿す事で外部入力機能に切り替わります。

故障かな？と思ったら

■電源が入らない

- ・電池は入っていますか？電池の向きは正しいですか？
- ・電池の容量は十分ですか？全ての電池を新しいものに替えてみてください。
- ・電源コードはしっかりと挿し込まれていますか？本体右側面から抜けていませんか？

■CDが再生できない

- ・CDの前後が逆になっていませんか？文字や写真が印刷されている面を前にしてください。
- ・DVDやブルーレイディスクではありませんか？本機ではCDのみ使用可能です。

■ラジオが受信できない、雑音が多い

- ・AMラジオの場合は本体内蔵アンテナが受信します。本体の向き・高さを変えて聴こえやすい状態を探してください。
- ※AM電波は山影やビル影、鉄筋建物の中では受信しづらく、周辺環境の影響を大きく受けます。ワイドFMでの受信をお試しください。
- ・FMラジオの場合はロッドアンテナを伸ばしてご使用ください。

製品仕様 及び 同梱物

- ・本体サイズ：約 幅320x奥行65x高さ165mm
- ・重さ：約 1,274g（電池除く）
- ・材質：ABS樹脂 他
- ・電源：単二乾電池6本（9V 別売り）/100V 50/60Hz
- ・消費電力：16W
- ・同梱物：取扱説明書（保証書付）、電源コード
- ・AM受信周波数：522~1,620KHz
- ・FM受信周波数：76~108MHz
- ・CDプレーヤー（再生専用）
- ・出力端子：3.5mmイヤホン端子
- ・入力端子：3.5mm外部入力端子
- ・MADE IN CHINA

アフターサービスについては、直接下記サポート窓口までお問い合わせください。

サポートセンター

TEL:0570-055-054 (ナビダイヤル 有料)  
FAX:048-997-2082 (有料)

受付時間 10:00~12:00、13:00~17:00 (土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

Eメールアドレス：aiwa@tohshoh.jp

- 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
- サポートセンターの電話番号、対応時間などは予告なく変更することがあります。
- 年末年始などのサポートセンターの休業日には、お客様への対応ができない場合がございます。

※本製品に関するお問い合わせ、サポート、サービスについては、日本国内限定とさせていただきます。

（販売元）

株式会社とうしょう (aiwa 特約エージェント)  
〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ根 1442-1